

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

## 安全データシート

### 【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称	: NC80
製品コード	: N-0013
会社名	: 株式会社野中
住所	: 愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	: (0533) 84-3983
緊急連絡電話番号	: (0533) 84-3983
FAX番号	: (0533) 84-3429
電子メールアドレス	: kab-nonaka@nichi-mecha.co.jp
推奨用途と使用上の制限	: 洗浄・防錆・消毒液

### 【2. 危険有害性の要約】

#### GHS分類


##### 物理化学的危険性

爆発物	分類対象外
可燃性／引火性ガス	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	分類対象外
支燃性／酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分2
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類対象外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過氧化物	分類対象外

##### 健康に対する有害性

金属腐食性物質	分類対象外
急性毒性（経口）	区分外
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類対象外
急性毒性（吸入：粉塵）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2A
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分1B
発がん性	区分2
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分1（中枢神経系、腎臓、全身毒性）、区分3（気道刺激性、麻醉性）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（肝臓）、区分2（神経、血管、脾臓）

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性 水生環境有害性・急性 水生環境有害性・慢性 オゾン層への有害性	分類できない 区分外 区分外 分類できない
ラベル要素		
絵表示又はシンボル	: 炎 感嘆符 健康有害性	
		
注意喚起語	: 危険	
危険有害性情報	: <ul style="list-style-type: none"> <li>引火性の高い液体及び蒸気</li> <li>強い眼刺激</li> <li>遺伝性疾患のおそれ</li> <li>発がんのおそれの疑い</li> <li>生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</li> <li>臓器の障害</li> <li>呼吸器への刺激のおそれ</li> <li>眠気又はめまいのおそれ</li> <li>長期にわたる、又は反復ばく露による神経の障害のおそれ</li> </ul>	
注意書き	: <ul style="list-style-type: none"> <li><b>【安全対策】</b></li> <li>使用前に取扱説明書を入手すること。</li> <li>全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li> <li>熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。</li> <li>一禁煙。</li> <li>容器を密閉しておくこと。</li> <li>容器を接地すること／アースをとること。</li> <li>防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。</li> <li>火花を発生させない工具を使用すること。</li> <li>静電気放電に対する予防措置を講ずること。</li> <li>煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。</li> <li>取り扱い後は手をよく洗うこと。</li> <li>この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li> <li>屋外又は換気のよい場所でのみ使用すること。</li> <li>保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li> <li><b>【応急措置】</b></li> <li>皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。</li> <li>吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること</li> <li>気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けること。</li> <li>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</li> <li>ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。</li> <li>皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当を受けること。</li> <li>眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当を受けること。</li> <li>火災の場合：消化するために水噴霧、泡、ドライ・ケミカルあるいは、炭酸ガス(CO2)を用いること。</li> </ul>	

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

**【保管（貯蔵）】**

換気の良い場所で保管すること。容器を密封しておくこと。涼しいところに置くこと。  
施錠して保管すること。

**【廃棄】**

内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

**【3. 組成、成分情報】**

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
成分及び含有量

化学名 又は一般名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			
エタノール	72~75	64-17-5	(2)-202		非該当	通知	非該当
ノルマルプロピ ルアルコール	4~7	71-23-8	(2)-207		非該当	通知	非該当
イソプロピルア ルコール	1~4	67-63-0	(2)-207		非該当	表示・通知	非該当
防錆剤	非公開	既存	既存	既存	非該当	非該当	非該当
手荒れ防止剤	非公開	既存	既存	既存	非該当	非該当	非該当

不純物及び安定化添加物 : 情報なし

**【4. 応急措置】**

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の石鹸水で洗い流し、必要に応じて医師の手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合には医師の診断／手当を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当を受けること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 : 吸入すると咳を生じる可能性がある。  
眼に入ると発赤する可能性がある。  
皮膚に触れると乾燥を起こす可能性がある。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋、ゴーグル等の適切な保護具を着用する。
- 医師に対する特別注意事項 : 情報なし

**【5. 火災時の措置】**

- 消火剤 : 霧状の強化液、粉末消火薬剤、二酸化炭素、泡消火薬剤、などが有効である。  
初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火剤を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 消火に棒状の水を用いてはならない。火災を拡大し危険な場合がある。

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

- 特有の危険有害性 : 加熱により容器が爆発するおそれがある。  
極めて燃え易い、熱、火花、火炎で容易に発火する。  
消火後、再び発火するおそれがある。  
火災時に、刺激性、腐食性および毒性のガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 1. 火元への燃焼源を断つ。  
2. 初期の火災には粉末、炭酸ガス消化剤を用いる。  
3. 周囲の設備などに散水して冷却する。  
4. 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、風上から行き必ず保護具を着用する。  
燃焼ガスには、刺激性、腐食性および毒性のガスが含まれる可能性があるため、消火作業の際には、適切な呼吸用保護具を着用し、ガスの吸入を避ける。

#### 【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 付近の着火源となるものは速やかに取り除く。
- 環境に対する注意事項 : 下水道・河川等に流出し、二次災害・環境汚染を起こさないよう注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 蒸発しやすいので、速やかに全ての着火源を取り除き、漏洩箇所の漏れを止める。  
土、砂、おがくず、ウエス等に吸収させ回収する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

#### 【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い  
技術的対策 : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取り扱いはしないこと。  
容器は必ず密閉すること。  
静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意すること。  
火花を発生させない工具や防爆型機器を使用すること。  
静電気対策のために、装置、機械等の接地を行うこと。  
皮膚にふれないよう、目に入らないよう、また蒸気を吸入しないように注意すること。  
必要に応じ保護具を着用すること。  
危険物が残存している機械設備などを修理する場合は、安全な場所において、危険物を完全に除去した後に行うこと。  
局所排気装置・全体換気については8. 暴露防止及び保護措置を参照。  
室内で取り扱いを行う場合は、十分な換気を行う。
- 安全取扱注意事項 : 類の異なる危険物（ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質）との接触を避けること。
- 保管

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

- 安全な保管条件 : 保管場所で使用する電気器具は防爆構造とし、器具類はアースをとること。  
熱、スパーク、火炎ならびに静電気の蓄積を避けること。  
異物混入のないこと。  
類の異なる危険物（ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質）との同一場所での保管を避けること。  
指定数量以上の量を保管する場合は、消防法で定められた基準に満足する貯蔵所に保管する。  
直射日光を避け、換気のよい場所に保管し、高温物を近づけないこと。
- 安全な容器包装材料 : 別の容器に移し替えるときは、ポリエチレンを推奨する。

## 【8. 暴露防止及び保護措置】

- 許容濃度 [エタノール] : ACGIH (2011年版)  
TLV-TWA 1, 880 mg/m<sup>3</sup>  
[ノルマル<sup>o</sup>ロビ<sup>o</sup>ルアルコール] ACGIH (2011年版)  
TLV-TWA 246 mg/m<sup>3</sup>  
[イソ<sup>o</sup>ロビ<sup>o</sup>ルアルコール] 日本産業衛生学会 (2011年版) 980 mg/m<sup>3</sup>  
ACGIH (2011年版)  
TLV-TWA 200 ppm
- 設備対策 : ミストが発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 通常必要でないが、必要に応じて防毒マスク（有機ガス用）を着用する。
- 手の保護具 : 長期間または繰り返し接触する場合には、耐油性の手袋を着用する。
- 眼の保護具 : 飛沫が飛ぶ場合には普通型眼鏡を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 長期間にわたり取り扱う場合又は濡れる場合には、耐油性の長袖作業服等を着用する。

## 【9. 物理的及び化学的性質】

- 外観 : 無色透明液体
- 臭い : アルコール臭
- 臭いのしきい（閾）値 : データ無し
- pH : 7.2
- 融点・凝固点 : データ無し
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : データ無し
- 引火点 : 18℃
- 蒸発速度 : データ無し
- 燃焼性（固体、気体） : データ無し
- 燃焼又は爆発範囲（上限、下限） : データ無し
- 蒸気圧 : データ無し
- 蒸気密度 : データ無し
- 比重（15℃） : 0.83 g/cm<sup>3</sup>
- 溶解度 : 水に可溶
- n-オクタノール／水分配係数 : データ無し
- 自然発火温度 : データ無し
- 分解温度 : データ無し

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

粘度 (15℃) : 2.2 mPa・s

### 【10. 安定性及び反応性】

反応性、化学的安定性 : 安定  
 危険有害反応可能性 : 強酸化剤と激しく反応し、火災や爆発の危険をもたらす。  
 避けるべき条件 : 日光、熱、酸化剤  
 混触危険物質 : ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質  
 危険有害な分解生成物 : 燃焼の際は煙、一酸化炭素等が生成される。

### 【11. 有害性情報】

急性毒性 [エタノール] : LD<sub>50</sub> 8,300 mg/kg (ラット経口)  
 LD<sub>01</sub> 20,000 mg/kg (ウサギ経皮)  
 LC<sub>50</sub> 22,627 ppmV/4h (ラット吸入)  
 [ノルマルプロピルアルコール]  
 LD<sub>50</sub> 2,200 mg/kg (ラット経口)  
 LD<sub>50</sub> 4,060 mg/kg (ウサギ経皮)  
 [イソプロピルアルコール]  
 LD<sub>50</sub> 3,437 mg/kg (ラット経口)  
 LD<sub>50</sub> 4,059 mg/kg (ウサギ経皮)  
 LC<sub>50</sub> 29,620 ppm/4h (ラット吸入)  
 皮膚腐食性/刺激性 : [エタノール] 区分外、[[ノルマルプロピルアルコール] 区分外  
 [イソプロピルアルコール] 区分外  
 眼に対する重篤な損傷/刺激性 : [エタノール] 区分2A-2B、[ノルマルプロピルアルコール] 区分2A  
 [イソプロピルアルコール] 区分2A-2B  
 呼吸器感作性 : [エタノール] 分類できない、[ノルマルプロピルアルコール] 分類できない  
 [イソプロピルアルコール] 分類できない  
 皮膚感作性 : [エタノール] 分類できない、[ノルマルプロピルアルコール] 分類できない  
 [イソプロピルアルコール] 分類できない  
 生殖細胞変異原性 : [エタノール] 区分1B、[ノルマルプロピルアルコール] 分類できない  
 [イソプロピルアルコール] 区分外  
 発がん性 : [エタノール] 区分外、[ノルマルプロピルアルコール] 区分2  
 [イソプロピルアルコール] 区分外  
 生殖毒性 : [エタノール] 区分1A、[ノルマルプロピルアルコール] 区分2  
 [イソプロピルアルコール] 区分2  
 特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露) : [エタノール] 区分3(気道刺激性、麻醉性)  
 [ノルマルプロピルアルコール] 区分3(麻醉作用、気道刺激性)  
 [イソプロピルアルコール] 区分1(中枢神経系、腎臓、全身毒性)  
 区分3(気道刺激性)  
 特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露) : [エタノール] 区分1(肝臓)、区分2(神経)  
 [ノルマルプロピルアルコール] 分類できない  
 [イソプロピルアルコール] 区分2(血管、肝臓、脾臓)  
 吸引性呼吸器有害性 : [エタノール] 分類できない、[ノルマルプロピルアルコール] 区分2  
 [イソプロピルアルコール] 区分2

### 【12. 環境影響情報】

生態毒性 : (水生環境有害性・急性)  
 [エタノール] 区分外、[[ノルマルプロピルアルコール] 区分外  
 [イソプロピルアルコール] 区分外  
 (水生環境有害性・慢性)  
 [エタノール] 区分外、[ノルマルプロピルアルコール] 区分外  
 [イソプロピルアルコール] 区分外

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

- 残留性／分解性 : 現在までのところ有用な情報無し。  
 生体蓄積性 : 現在までのところ有用な情報無し。  
 土壌中の移動性 : 現在までのところ有用な情報無し。  
 オゾン層への有害性 : [エタノール] 分類できない、[ノルマル<sup>o</sup>ロピ<sup>o</sup>ルアルコール] 分類できない  
 [イソ<sup>o</sup>ロピ<sup>o</sup>ルアルコール] 分類できない  
 他の有害影響 : 排出規制（油分、COD、BOD）

### 【13. 廃棄上の注意】

- 残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。  
 汚染容器・包装 : 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

### 【14. 輸送上の注意】

- 国際規制  
 国連番号 : 1986  
 品名 : アルコール類  
 国連分類 : クラス3（引火性液体類）  
 容器等級 : II  
 海洋汚染物質 : 非該当  
 MARPOL 73/78 附属書II : 非該当  
 及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質  
 国内規制  
 海上規制情報 : 船舶安全法に従い、積載・輸送を行う。  
 航空規制情報 : 航空法に従い、積載・輸送を行う。  
 陸上規制情報 : 消防法（第四類アルコール類）に従い、積載・輸送を行う。  
 特別の安全対策 : 容器毎に、栓の締め具合、漏れの無い事を確認し、容器の転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確実にを行う。

### 【15. 適用法令】

- 労働安全衛生法 : 労働安全衛生法施行令  
 名称等を表示すべき危険物及び有害物  
 （イソプロピルアルコール）  
 名称等を通知すべき危険物及び有害物  
 （エタノール・プロピルアルコール（ノルマル<sup>o</sup>ロピ<sup>o</sup>ルアルコール及びイソ<sup>o</sup>ロピ<sup>o</sup>ルアルコール）  
 危険物・引火性の物  
 消防法 : 危険物第四類アルコール類  
 船舶安全法 : 危険物船舶輸送及び貯蔵規則  
 航空法 : 航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示  
 水質汚濁防止法 : 排水基準を定める総理府令  
 下水道法 : 施行令  
 廃棄物の処理及び清掃に関する法規 : 産業廃棄物規制

化学品の名称	NC80
作成日	2016年 7月 7日
改訂日	

---

#### 【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。